



一
般
質
問

ここが知りたい！
訴えたい！

中島 宗昭
山北清四郎
松枝 治幸

- 10 学校給食食材の安全対策は
いちご産地の維持発展に向けた
支援策は
- 11 どげんなつと、
介護保険改正と高齢者問題
- 12

井上 護
小島 裕司
牟田口美智子

- 13 非正規職員の勤務条件は
- 14 これからのまちづくり、
どげんすると
- 15 これからの児童保育のあり方は

問 学校給食食材の安全対策は

答 より安全・安心な給食食材調達に努める

問 学校給食食材調達の
現状は

学校教育課長 食材の調達は、
安全対策として、福岡県学校給
食会及び地元納入業者、さらに
地産地消推進を図る観点から、
町内の生産者からJA福岡大
城を通して購入している。



福岡県学校給食会からの食材納入

問 食材の安全対策は

学校教育課長 学校給食会検
査の確認。地元調達食材につい
ては、町独自で年1回の検査を
している。



学校給食センターでの調理のようす

問 年1回の検査で大丈夫
なのか

学校教育課長 今後、関係者
と協議し、より安心安全な食材
の検収に努める。

問 地産産食材の使用割
合と外国産輸入食材
の使用状況は

学校教育課長 米・キノコ類
は、全量町内産、野菜の使用割
合は、重量比で町内産29%。
外国産の食材については、フィ
リピン・韓国・タイ・中国産をわ
ずかに使用している。

問 食材の生産地、原産地
の確認を行っているか

学校教育課長 献立を作成す
る栄養教諭が産地の把握、確認
を行っている。

問 国産・地産産食材の使
用数値目標は

学校教育課長 国の食育推進
基本計画法の中で27年度までに
30%以上を目指すとなっている。
本町においても、この計画を
基に取組んでいく。



給食用食材納入時の検査

問 目指す学校給食像は

教育長 食育を知育、徳育、
体育の基礎となるべきものと位
置づけ、学校給食を生きた教材
として食育の推進、多様な食文
化の理解醸成に資するよう、よ
り一層取組みの強化を図ってい
きたい。

問 子ども農山漁村交流
事業の検証結果は

企画課長 町内の民泊家庭及
び春日市の保護者を対象とした
アンケート調査結果では、参加
児童の満足度は高く、保護者や
春日北小学校の事業継続への期
待感が高いことが推測される。

問 事業継続の必要性は

企画課長 事業の成果や効果の
適正な評価には、複数年の取組み
が必要であり、プログラムのさらなる
改善を行い、事業を継続したい。